

## 東日本大震災と東京電力原子力発電所事故

### 1 災害の概要

#### (1) 地震の概要

発生日時	平成23年3月11日(金)14時46分
震源及び規模	三陸沖(北緯38.1度、東経142.9度、 牡鹿半島の東南東130km付近)
	深さ24km
	マグニチュード8.4(暫定値)
	※3月13日訂正、マグニチュード9.0
各地の震度	震度7 宮城県北部
	震度6強 <u>福島県中通り・浜通り</u> 、 宮城県南部・中部、茨城県北部・南部、栃木県北部・南部
	震度6弱 <u>福島県会津</u> 、 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、群馬県南部、 埼玉県南部、千葉県北西部

#### (2) 津波の概要

3月11日 14時49分	津波警報(大津波)発表
津波観測地(検潮所)	・相馬 最大波 15:51 9.3m
	・えりも町庶野 最大波 15:44 3.5m
	・宮古 最大波 15:26 8.5m
	・大船渡 最大波 15:18 8.0m
	・釜石 最大波 15:21 0.42m以下
	・石巻市鮎川 最大波 15:26 8.6m以下
	・大洗 最大波 16:52 4.0m

#### (3) 福島原子力発電所事故及び避難指示等の概要

3月11日 14:46	福島第一原発1・2・3号機、自動停止
15:52	1・2・3号機、全交流電源喪失
16:36	1・2号機、非常用炉心冷却装置注水不能
21:53	第1原発半径3km圏内に避難指示、10km圏内に屋内待避指示 (内閣総理大臣から福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長、 浪江町長に避難指示)
3月12日 15:36	1号機、水素爆発 第1原発半径20km圏内・第2原発半径10km圏内に退避指示
3月13日 05:10	1号機、原子炉冷却機能喪失
3月14日 07:44	3号機、格納容器圧力異常上昇
11:01	3号機、原子炉建屋付近で水素爆発
22:50	2号機、格納容器圧力異常上昇

- 3月15日 08:25 2号機、建屋5階付近から白煙発生  
 09:38 4号機、建屋3階北西付近より火災発生  
 10:59 オフサイトセンターが福島県庁へ退避  
 福島第一原発20～30km圏内に屋内退避指示
- 3月16日 05:45 4号機、建屋4階北西付近より火災発生
- 3月17日 陸上自衛隊ヘリ・消防車、警察放水車、3号機へ散水
- 3月18日 原子力安全保安院がINES暫定評価結果を発表  
 ・1号機、2号機、3号機：評価レベル5(広範囲な影響を伴う事故)  
 ・4号機：評価レベル3(重大な異常現象)  
 (参考) INES(国際原子力・放射線事象評価尺度)

レベル7	深刻な事故(チェルノブイリ発電所事故)
レベル6	大事故
レベル5	広範囲な影響を伴う事故(スリーマイル島発電所事故)
レベル4	局所的な影響を伴う事故(東海村JCO臨界事故)
レベル3	重大な異常現象(旧動燃東海再処理施設アスファルト固化処理施設火災爆発事故)
レベル2	異常事象(美浜発電所2号機事故)
レベル1	逸脱(「もんじゅ」ナトリウム漏れ事故)

- 3月19日 3号機、東京消防庁・ハイパーレスキュー隊消防車による連続放水
- 3月20日 5・6号機、冷温停止
- 3月22日 3号機、電源回復
- 3月24日 1号機、電源回復
- 3月26日 2号機、電源回復
- 4月1日 ホテル・旅館等への二次避難、開始
- 4月4日 2号機の高濃度汚染水放出(9,050トン)
- 4月12日 INES暫定評価結果、レベル7に引き上げ
- 4月17日 東電、事故収束に向けた工程表を発表
- 4月22日 計画的避難区域(飯舘村、川俣町山木屋地区)・緊急時避難準備区域を設定
- 5月10日 川内村、一時帰宅開始
- 5月12日 葛尾村、一時帰宅開始
- 5月13日 1号機、メルトダウンしていたことが判明
- 5月15日 計画的避難区域住民、避難開始
- 5月22日 田村市、一時帰宅開始
- 5月25日 南相馬市・富岡町、一時帰宅開始
- 5月26日 双葉町・浪江町、一時帰宅開始
- 6月4日 大熊町、一時帰宅開始
- 6月6日 楡葉町、一時帰宅開始
- 6月30日 特定避難勧奨地点(伊達市霊山町・月舘町)指定
- 7月19日 東電、事故収束に向けた新工程表ステップ2を公表
- 7月21日 特定避難勧奨地点(南相馬市)、設定
- 8月3日 特定避難勧奨地点(南相馬市、川内村)、設定
- 8月26日 福島第一原発3km圏内住民、初めての一時帰宅開始
- 9月19日 一時帰宅2巡目、開始。マイカー使用可能へ。

- 9月30日 緊急時避難準備区域、一括解除  
 10月14日 1号機建屋カバー、設置完了  
 12月16日 政府、東電の事故収束工程表ステップ2の作業がほぼ完了されたと発表

## 2 被害の状況

(平成24年3月31日現在)

### (1) 人的被害

- ・死者 2,370人 (南相馬市897人、相馬市458人、いわき市310人、浪江町273人、新地町115人ほか)
- ・行方不明者 45人 (いわき市37人ほか)
- ・重傷者 20人 (相馬市4人、いわき市3人ほか)
- ・軽傷者 162人 (南相馬市57人、国見町20人ほか)

### (2) 住家被害

- ・全壊 20,387棟
- ・半壊 66,426棟
- ・一部破損 152,102棟
- ・床上浸水 1,054棟
- ・床下浸水 339棟

### (3) 非住家被害

- ・公共建物 1,116棟
- ・その他 25,189棟

### (4) 鉄道

平成23年3月12日現在

- ・東北新幹線全線運転見合わせ(4月29日全線開通)
- ・山形新幹線全線運転見合わせ(4月12日全線開通)
- ・県内在来線全線で運転見合わせ
  - 東北本線：4月17日全線開通
  - 奥羽本線：4月12日全線開通
  - 磐越西線：4月12日全線開通
  - 常磐線：いわき～高萩 4月13日再開、四ツ倉～いわき 4月17日再開  
 四ツ倉～久ノ浜 5月14日再開  
 ※広野～原ノ町、相馬～亘理

(平成25年2月現在、復旧の見込み未定)

- 水郡線：4月12日全線開通
- 只見線：4月14日全線開通
- 会津鉄道：4月12日全線開通

## (5) 一般道路

平成23年3月12日現在

- ・主要国道 国道4号、6号など 23カ所で通行止め
- ・一般国道 国道188号、288号など 11箇所での通行止め
- ・県道 白河羽鳥線など 98箇所での通行止め
- ・農林道 広域農道白河西部など 5箇所での通行止め

平成24年3月31日現在

- ・主要国道 国道6号 一部迂回路の利用を含め全線通行可(警戒区域は立入制限)
- ・一般国道 国道288号1箇所通行止め(6月8日付けで全線通行可)
- ・県道 白河羽鳥線など 21箇所での通行止め
- ・農林道 林道花塚線1箇所通行止め(4月13日付けで全線通行可)

## (6) 高速道路

平成23年3月12日現在

- ・県内全線一般車両通行止め(4月28日、広野IC～常磐富岡ICを除き、再開)

平成24年3月31日現在

- ・常磐自動車道 警戒区域(広野IC～常磐富岡IC)を除き県内全線通行可

## (7) 電気・通信・水道等

平成23年3月12日現在

- ・停電 中通り、浜通りの一部において150, 792戸で停電
- ・NTT回線 避難指示区域で14, 100回線不通、  
避難所等12箇所に計16回線の特設公衆電話(無料)設置
- ・都市ガス 県内17, 025戸で供給停止
- ・水道 福島市、いわき市などで断水

平成24年3月31日現在

- ・停電 浜通りの一部(津波被害地域、避難指示区域など立入困難地域)で  
34, 297戸
- ・NTT回線 避難指示区域で14, 100回線不通、  
特設公衆電話(無料)は、平成24年3月27日に撤去
- ・水道 津波被害地域、避難指示区域など26, 085戸で断水

### 3 避難の状況

(平成24年3月31日現在)

#### (1) 避難の経過

- 3月11日 福島第一原発半径3km圏内に避難指示、10km圏内に屋内待避指示  
(内閣総理大臣から福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長、浪江町長に避難指示)  
会津若松市・猪苗代町、一次避難所開設
- 3月12日 福島第一原発半径20km圏内・第2原発半径10km圏内に退避指示  
県立会津自然の家、一次避難所開設  
会津若松市の一次避難所へ、相双地域の避難者増加
- 3月13日 国立磐梯青少年交流の家、一次避難所開設  
会津坂下町、一次避難所開設
- 3月14日 県立会津総合病院駐車場にて被ばくスクリーニング検査開始  
県立会津葵高等学校、一次避難所開設(被ばくスクリーニング検査未受診者用)
- 3月15日 喜多方市・磐梯町・湯川村、一次避難所開設  
檜葉町長から会津美里町長へ、避難受入依頼の連絡  
葛尾村、会津坂下町川西公民館に役場機能移転
- 3月17日 西会津町、一次避難所開設
- 3月18日 檜葉町から会津美里町一次避難所への避難が増加
- 3月22日 柳津町、一次避難所開設
- 3月23日 北塩原村、一次避難所開設
- 3月26日 檜葉町、会津美里町本郷庁舎へ役場機能移転
- 3月30日 檜葉町住民は芦ノ牧温泉等へ、大熊町住民は東山温泉や北塩原村へ避難が始まる。
- 4月1日 ホテル・旅館等への二次避難が全県的に始まる。
- 4月4日 双葉町住民、リステル猪苗代ホテルへの避難始まる。  
会津管内、二次避難所への避難者数が増加
- 4月5日 大熊町、会津若松市第二庁舎内に役場機能移転
- 4月7日 檜葉町、一次避難所から二次避難所への移動が本格化  
浪江町、猪苗代町への二次避難所(民宿、ペンション等)へ移動開始
- 4月8日 県立高等学校一次避難所の閉所が始まる。
- 4月11日 会津管内、二次避難所の避難者数が一次避難所避難者数を越える。
- 4月21日 葛尾村、会津坂下町旧法務局跡地へ役場機能移転  
大熊町、会津若松市・仮設の入居者募集開始
- 4月22日 計画的避難区域(飯舘村、川俣町山木屋地区)・緊急時避難準備区域、設定
- 4月30日 三島町、一次避難所閉所
- 5月1日 檜葉町、会津美里町・仮設の入居者募集開始
- 5月2日 昭和村、一次避難所閉所
- 5月14日 災害民間借り上げ住宅の取扱、一部変更(遡り適用)
- 5月15日 計画的避難区域住民、避難開始
- 5月22日 県立会津自然の家、一次避難所閉所
- 5月24日 会津管内、一次・二次避難者数のピーク(9,559人)。

5月27日	県、県民健康管理調査の実施と30年間の継続を公表
5月31日	浪江町、北塩原村裏磐梯号町内に裏磐梯エリア臨時窓口を開設（火・木のみ）
6月 1日	会津管内、二次避難者数ピーク
6月11日	檜葉町住民、会津美里町・仮設住宅への入居開始
6月15日	葛尾村、三春町へ一部業務移転
6月16日	檜葉町住民、仮設住宅への移動増加
6月22日	大熊町、住民サロン「ゆっくりすっぺ」開所
6月26日	葛尾村住民、三春町・仮設住宅への入居開始
6月30日	特定避難勧奨地点（伊達市霊山町・月舘町）指定
7月 1日	大熊町住民、会津若松市・仮設住宅への入居開始
7月15日	浪江町、会津管内の二次避難所から中通りの仮設住宅へ移動始まる。
7月27日	会津地域に集中豪雨発生
7月29日	平成23年7月新潟・福島豪雨災害発生。只見線橋梁流出 金山町、孤立集落発生（全壊23棟、半壊62棟）
7月31日	浪江町、北塩原村裏磐梯号町内に裏磐梯エリア臨時窓口閉所
8月 2日	西会津町、一次避難所閉所
8月 3日	金山町、豪雨災害ボランティアセンター開所
8月 4日	金山町へ、陸上自衛隊派遣（8/4～8/9）
8月11日	葛尾村、三春町へ役場機能移転
8月16日	会津坂下町、一次避難所閉所
8月17日	柳津町、一次避難所閉所
8月20日	葛尾村住民、三春町への移動完了
9月 6日	檜葉町住民、会津美里町・仮設住宅への入居完了 会津美里町、一次避難所閉所
9月16日	大熊町、会津若松市・松長仮設住宅に高齢者等サポートセンター開所
9月17日	檜葉町、会津美里町・仮設住宅に高齢者等サポートセンター開所
9月22日	双葉町、リステル猪苗代ホテル・二次避難所の人数が半減
9月30日	緊急時避難準備区域、一括解除 双葉町、リステル猪苗代ホテル・二次避難所、閉所 大熊町、避難者支援連絡協議会設置
10月 5日	檜葉町、避難者支援連絡協議会設置
10月16日	磐梯町、一次避難所閉所 （以後、一次避難所は会津若松市ふれあいハウスのみとなる。）
10月17日	大熊町、会津若松市・松長仮設住宅にサポートセンターでデイサービス開始 金山町・滝スノーシェッド（7月豪雨災害で通行止め）、暫定開通
11月 1日	以後、会津管内の一次避難所避難者数1名となる。
11月23日	檜葉町、会津美里町出張所を本郷庁舎から旧耐南建設事務所へ移転
12月 1日	金山町、7月豪雨災害被災者が仮設住宅入居（2世帯4人）

(2) 避難者の状況

会津保健福祉事務所管内（13市町村）への避難者（自主避難者を含む）

（仮設住宅は平成24年3月29日、借上住宅は同年4月10日現在 福島県土木部調べ）

避難先	避難元	大熊町		楡葉町		双葉町		南相馬市	浪江町	富岡町	飯館村	川内村	広野町	葛尾村
		仮設住宅	借上住宅	仮設住宅	借上住宅	仮設住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅
会津若松市	入居戸数	725	692		87	5	39	189	128	75	8	5	8	7
	入居者数	1,590	2,112		176	12	98	647	329	171	24	12	21	20
喜多方市	入居戸数		76		5		9	51	30	9	6	1	1	
	入居者数		196		6		23	146	86	25	17	1	1	
北塩原村	入居戸数		1						3					
	入居者数		1						9					
西会津町	入居戸数							5		3	1			
	入居者数							14		6	1			
警梯町	入居戸数							3						
	入居者数							13						
猪苗代町	入居戸数		5		3	10	8	24	23	15	5	3		
	入居者数		11		13	30	15	78	55	38	13	12		
会津坂下町	入居戸数		2		1		7	22	4	6			1	3
	入居者数		7		2		17	68	13	17			1	3
湯川村	入居戸数													
	入居者数													
柳津町	入居戸数													
	入居者数													
三島町	入居戸数													
	入居者数													
金山町	入居戸数							2						
	入居者数							13						
昭和村	入居戸数													
	入居者数													
会津美里町	入居戸数		8	235	23		8	6	5	4		1	2	
	入居者数		25	455	53		16	19	13	7		1	5	
計	入居戸数	725	784	235	119	15	71	302	193	112	20	10	12	10
	入居者数	1,590	2,352	455	250	42	169	998	505	264	55	26	28	23

避難先	避難元	郡山市	いわき市	田村市	川俣町	田村市	伊達市	矢吹町	福島市	新地町	計		
		借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	借上住宅	仮設住宅	借上住宅	仮設+借上
会津若松市	入居戸数	4	5	3	2	3			1	1	730	1,257	1,987
	入居者数	8	10	6	6	6			2	1	1,602	3,649	5,251
喜多方市	入居戸数	1	1	1		1						192	192
	入居者数	5	2	1		1						510	510
北塩原村	入居戸数	1										5	5
	入居者数	4										14	14
西会津町	入居戸数											9	9
	入居者数											21	21
警梯町	入居戸数											3	3
	入居者数											13	13
猪苗代町	入居戸数	1		1		1	1	1			10	91	101
	入居者数	4		2		2	4	4			30	251	281
会津坂下町	入居戸数											46	46
	入居者数											128	128
湯川村	入居戸数												
	入居者数												
柳津町	入居戸数												
	入居者数												
三島町	入居戸数												
	入居者数												
金山町	入居戸数											2	2
	入居者数											13	13
昭和村	入居戸数												
	入居者数												
会津美里町	入居戸数										235	57	292
	入居者数										455	139	594
計	入居戸数	7	6	5	2	5	1	1	1	1	975	1,662	2,637
	入居者数	21	12	9	6	9	4	4	2	1	2,087	4,738	6,825